



# 木曽林務課だより

11月

台風の被害で大きかった地域では、多くのボランティアの皆さんもおかげで少しずつ復旧に向けた歩みが進んでいます。

今回は、王滝村で行われた森林（もり）の里親のボランティア活動の様子をお伝えします。

## 森林（もり）の里親「水源の森育成ボランティア in王滝村」が開催されました。

本年4月1日に、木曽地域では10件目(県内135件目)の森林(もり)の里親契約が締結されました「愛知製鋼株式会社」と「王滝村」の、本年度2回目の森林整備ボランティア交流会が、10月19日～20日に王滝村「おんたけ銀河村キャンプ場」で、約40名の参加を得て盛大に行われました。

初日は大雨にたたられ、予定されていた森林整備は実施できませんでしたが、そば打ち・五平餅づくり、マイ箸づくり、地元の皆さんとの夕食会(ほうば寿司)等と多様な交流メニューを行いました。

2日目は晴天となり、メインの除間伐などの森林整備や王滝村特産の「王滝カブの収穫・漬物」などの体験も行いました。

参加された皆さんは、都会には無い王滝村のたくさんの魅力を数多く実体験し、森林整備により心地よい汗をかき、今後とも末永いお付き合いをお約束されて、満足気に帰路につかれました。

そば打ち体験



五平餅づくり



マイ箸づくり



カブ収穫体験



カブ漬体験



星空観察



森林整備(除伐)作業

